



未知への挑戦で拓く未来



新には発想とリーダーシップ



好きなものを作ることがモチベーション



- 特集／サークル活動の新常識 ◎硬式野球部 ◎女子アイスホッケー同好会 ◎文芸部
- 社会で輝く先輩からのメッセージ
- 教育・研究 Report
 - ◎博物館学を中心に横断的な学びで新しいミュージアム像を描く
 - ◎日本の財政赤字に問題意識を持ち解決に資する研究に取り組む
 - ◎鉛筆の芯の主成分である「グラフェン」でより便利で豊かな未来に貢献する
- イキイ佐大生／佐賀大学大学祭中央実行委員会
- お知らせ／LINEスタンプ第2弾登場!



●特集● サークル活動の 新常識

学生生活を充実させ、就職活動の自己アピールにもつながる課外活動。
今回登場する学生たちは、そんなイメージを超えた活動をしていました。
コロナを逆境とせず可能性を広げた彼らの知性と情熱をご紹介します。



上段左から2人が4年生で学生監督の高重敬太さん。現在佐賀大学硬式野球部は、九州地区大学野球連盟北部2部リーグに所属。1部昇格を目指している



①毎週火曜・木曜、本庄キャンパス南側の野球場で夕方から活動。キャッチボールで肩をほぐした後、主将がその日の練習内容などを伝えて全体練習が始まる。②2023年春季リーグ戦に向けて硬式野球部が制作したポスター。学生の目に留まるよう、スポンサー企業のロゴを掲載。③創部2年目で、まだ荒れていた頃のグラウンド。④グラウンド整備は部員、スタッフで行う。⑤練習時のメンバーの顔は真剣そのもの

硬式野球部

学生が発想を変えれば 可能性は無限に広がる



地元メディアからも度々取材を受ける硬式野球部。きっかけを作ったのは4年生で監督も務める高重敬太さんです。入部した頃は、試合に出られるか否かの人数で、部室もなかったと言います。「存続すら危うかった。部員の経済的な負担が大きく、休部や退部が相次ぎました。プロや企業チームへ進めるのはごく一部ですから、大学はスポーツ人生の最後の舞台になりやすい。その舞台を経済的な理由で辞めるなんて、どうにかしたい。そこで地域一体の、新しい大学部活動の形を考えたのです」

学と相談し、部とスポンサー企業を仲介する一般社団法人『BASE SADA I』を設立しました。「起業志望だったので、大好きな野球とビジネスを絡める活動ができて幸せです」。さらに高重さんは、組織の成長には資金・環境・人の3要素が重要で、一つ欠けてもいけないと言い、それぞれ改善する取り組みを行いました。

まずは資金調達。県内企業を2000社リストアップし、仲間と1日100件近く電話。アポイントを取り説明すると、その場で出資してくださる会社もあったそう。30社ほどの協力を得て、部員一人年間20万円ほどかかっていた活動費が半分になりました。

環境が人を作るといふならそれを自分たちで作ろうと、グラウンドに石が落ちていたら拾う、用具を大切に使うことから始めました。企業から草刈機も借りられるようになり、荒れていたグラウンドは見違えるほど変わりました。



プレイヤーとして所属するメンバー。右から、3年生岩根ミツシエルさん、4年生亀川愛さん、2年生スリスタジオアナさん、2年生砂子佳花さん、1年生松本千尋さん



①



③



②

硬式野球部

(ホームページ)

<https://sadai-baseball.com>

(連絡先)070-7648-1526



④

①選手、スタッフ合わせ約50人が在籍。野球未経験者もいる。②1～3年生のマネージャー。③練習は夜21時頃まで。④高重さんは高校野球の審判もやるという無類の野球好き

アイスホッケーといえば、男子は氷上の格闘技とも呼ばれるスポーツ。その女子チームが、佐賀大学にあります。九州地区ではほかに西南学

氷の上を自由に走る！ 佐賀大で新しい体験を

女子アイスホッケー同好会



院大、長崎大、琉球大にあり全国でも15大学ほど。ペナルティなどのルールが厳しく男子ほど激しくはないといいますが、なぜやろうと思った

人材育成は、仕組みから考えました。試合相手の私立大には甲子園経験者もいます。他とは異なる戦術を練り、普段の練習から取り組んでいます。メンバーには「環境を整える活動をする」とだけ伝え、寝る間も削って3ヶ月ほど活動に集中した高重さん。部室ができ、用具が増えるうちに、メンバーも気が付いて活動をバックアップしてくれたそうです。

重さんは、主将の役目を2年生へ託します。「力がありながら控えめだったのが『キャプテンをやらせてください、敬太さんを見て自分がやらなくてはと思った。このチームを強くしたい』と。言われたときはめっちゃくちゃ嬉しかった。メンバーも大きく変わりました。

この経験を、他の部や他大学へも伝えようとしています。7月には京都大学で『今の大学スポーツのあり方』について講演しました。高重さんは佐賀大発のベンチャー企業と組み、県内企業と学生を結ぶアプリを準備中。さらに新たな起業も計画しています。



①



③



②



④



①アイスホッケーの魅力は「スピーディーな試合展開で、見る人を最後までハラハラさせる！」
②メンバーが少ないぶん関わり合いが深く仲良くなるそう。③年に3回公式戦がある。2023年1月の大会は山口大と合同チームで出場、2位に。④月2回ほど陸上でもトレーニング

のでしょいか？1年生の松本千尋さんは「運動は得意ではないけど好きで、みんな初心者で入るので差が出ないかなと思いました」。2年生の砂子佳花さんは「去年ひとつ諦めたことがあって、2年生になり、佐賀大学に来てよかったです。頑張ることがしたくて入部しました。頑張りたいです」と言います。

アイスホッケーの魅力を尋ねると、「氷上を思い切りスケーティングできること！ゴールを決めたら本当に気持ちいい」と3年生の岩根ミツシエルさん。2年生で留学生のスリタジョアナさんは「先輩のように、技術力の高いディフェンスをやりたい。自主的にトレーニングも始めました」

アイスリンクで練習できるのは月に2〜3回。県内にスケートリンクはないため福岡県久留米市まで車で移動しています。一般営業終了後の夜間に貸切するため、毎月数万円の費用がかかります。メンバーで出し合いますが、アルバイトをしていても負担がありました。

そこで昨年、クラウドファンディングに挑戦。熱い想いが伝わって、目標の資金額を成立させました。注目も集め、佐賀新聞から取材も。現在はその資金を、練習などの活動費へ計

女子アイスホッケー
(Instagram)
https://www.instagram.com/sgu_ihc
X(旧Twitter)
https://twitter.com/saga_icehockey
[@saga_icehockey](https://twitter.com/saga_icehockey)

画的に充てています。

今年から男子部と合同練習を始めました。男子の経験者が練習メニューを作成、リンク代は折半で、新入生の勧誘も協力し合えたと言います。社会人チーム「佐賀クラブ」の練習に参加することもあり、「今年OGが入会されたので今後女子チームもできそう。卒業してもアイスホッケーを続けられます」と4年生でキャプテンの亀川愛さん。

2018年に同好会としてスタートした女子アイスホッケー。大学公認サークルに申請して来年には「部」となる予定です。現在、プレイヤー5人、マネージャー2人でメンバーを募集中。特にゴールキーパーが不在のため、なり手を求めています。氷の上を自由自在に滑れるようになるまで1年ほどかかるそうですが、「コツは焦らないで楽しむこと」。体験してみたい方は左記のSNSへ。佐賀大学でできるスポーツに、あなたも挑戦してみませんか？

※佐賀大学(本庄キャンパス)認定の学生団体について、『部会』『同好会』『愛好会』の3つの区分に分かれており、区分毎に異なる権利(学内施設利用等)や義務(学生統括団体への役員選出等)が決められています。(学生生活課)



活動中の文芸部のメンバーのみなさん。メンバーは文系理系半々、留学生など多様な学生が所属

文芸部

自分が好きだと思つたものを 自ら作るのがモチベーション



現在30人ほどの学生が所属する文芸部。しかし代表の3年生加々良宏紀さんが入部したときは、4年生が2人だったそう。まさにコロナ禍で、人も活動も少ない時期でした。そこへ加々良さんたち新

入生が10人加わりました。「逆に自分たちの代で、新しい運営が好きにできると思いました。昨年までいろいろ試行錯誤しながら活動して、今年やっと軌道に乗ったところ。とはいえ、先輩方の影響力は今もあります(笑)」

毎月共通の話題をもとに執筆するテーマ小説・リレー小説など、それぞれ勉強や研究に忙しい中、月に1本は作品を生み出しています。月始めには外部も参加できる俳句会を開催。また日々の活動や夏休み中に執筆した作品をまとめた文芸部誌『天長地久』を、大学祭に向けて編集しています。

『天長地久』はテーマに制限があ

りません。「自分が好きだと思つたものを、自分で作る場所にモチベーションがあります。サンプルに面白いものを書きたい、知ってもらいたい。そんな意欲を、産みの苦しみとセットで楽しんでます」

佐賀大学文芸部の魅力は、幅の広さだと加々良さん。「嗜好ジャンルがさまざままで、純文学からライトノベル、以前は漫画を描いていた人もいます。一緒にいるだけで化学反応が起こり、影響し合っています。ちなみに私はフランス文学が好き。ただ本を読むのが好きな人、部に顔を出さないけれど作品は出す人、文芸賞や新人賞など積極的に応募する人もいます。書かないつもりだった人が、書き始めることもよくあるそうです。」

10月28日(土)、29日(日)の大学祭では今年度の『天長地久』が発売されます。文芸部のブースで、手に取ってご覧ください。

本庄キャンパス

●統括団体●

学生会／文化協議会／体育協議会／ボランティア協議会／大学祭中央実行委員会(5団体)

●文化系サークル●

アニメーション研究会／囲碁・将棋部／FMメディア研究会／管弦楽団／クラシックギターハーモニー／Green-Nexus／K-net／軽音楽サークルCLOVER／混声合唱団 コーロ・カンフォーラ／コンピュータ研究会／茶道部／写真部／佐賀大学 JAZZ 研究会／吹奏楽団／アカペラサークル Score!!／ボイ撮り／フォークソング研究会／文芸部／漫画研究会／演劇サークル drama!!

●体育系サークル●

合気道部／アイスホッケー部／アメリカンフットボール部／エアライフル射撃部／S.U.Dfamily(ストリートダンス)／空手道部／弓道部／剣道部／硬式庭球部／硬式野球部／サイクリング部／自動車部／柔道部／準硬式野球部／少林寺拳法部／女子サッカー部／女子バスケットボール部／女子バレーボール部／水泳部／スキー部／ソフトテニス部／卓球部／探検部／男子サッカー部／男子バスケットボール部／男子バレーボール部／男子ハンドボール部／トライアスロン部／熱気球部／バドミントン部／Fantasista(フットサル)／ラグビー部／嵐舞(よさこいサークル)／陸上競技部

●ボランティア団体●

有明会／ぞうさんのWa／佐賀県学生献血推進協議会(ちっち)／Sharearth／るぴなす／さがんせん隊守るんじゃー／佐賀学生スーパーネット／√(ルート)佐大／佐賀大学 EA 学生委員会(Earth)／佐賀環境フォーラム環境教育班えこいく

鍋島キャンパス

●学生自治団体等●

学生自治会／部活動統括委員会／医学科国試対策委員会／看護学科国試対策委員会(4団体)

●文化系サークル●

混声合唱部／現代音楽倶楽部／音楽鑑賞部／美術部／軽音楽部／茶道部／ESS／国際医療研究会／天文部／室内楽部／漢方研究会／SILS(ACLS サークル)／写真部／IFMSA-Saga(イフムサガ:国際医学生連盟佐賀支部)／USGOS(ウスゴス:臨床医学勉強会)／Happiness／ほびろほびろ／勉部／MUTSUGOROU E.P.／演劇部

●体育系サークル●

硬式テニス部／漕艇部／卓球部／準硬式野球部／空手部／バスケットボール部／剣道部／サッカー部／ラグビー部／バドミントン部／水泳部／バレーボール部／ヨット部／弓道部／陸上競技部／ビリヤード部／チアリーディング部／フットサル部／ソフトボール部

佐賀大学校友会は、在学生の海外留学、国際活動、課外活動、ボランティア活動などで頑張っている学生への支援を行っています。

学生支援を更に充実するため、企業・団体様から一口5万円以上の賛助会費による賛助会員を募集しております。

●詳細はこちらをご覧ください。

佐賀大学校友会 HP

<https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp>

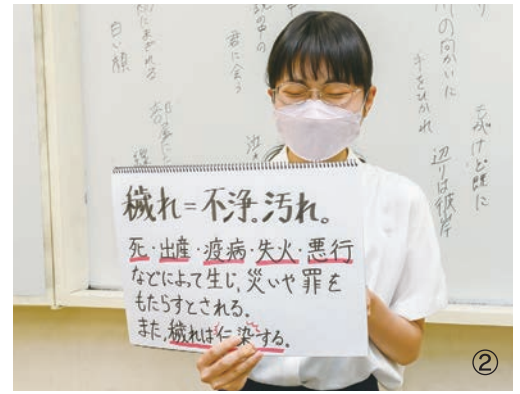
※企業・団体の賛助会員様は、HPに掲載させていただきます。

●お問い合わせ先

佐賀大学校友会事務局 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地(佐賀大学総務部総務課内)

電話 0952-28-8390 FAX 0952-28-8118

E-mail: koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp



①毎週金曜日に図書館で活動。読書会のバリエーションとして書評合戦(ビブリオバトル)も行なっている。②ビブリオバトルでは、おすすめしたい本の魅力を5分間でどう伝えるかがポイント。③大学祭では毎年文芸部ブースで、文芸部誌『天長地久』を500円で販売。④バックナンバーも展示している

文芸部

X(旧 Twitter)

https://twitter.com/saga_bungei

bungei

@saga_bungei



社会で輝く 先輩からの メッセージ

2022年度の卒業生・修了生の

就職率は

99.3%(2023年5月1日現在)

と近年高い水準を維持しています。

いま社会で活躍している本学のOB・OGから

就職を目指す在学生へのメッセージを紹介します。



佐賀大学公式 マスコットキャラクター

名前	カッチーくん
性別	オス
誕生日	2月29日
年齢	ひみつ
好きなもの	いちご
苦手なもの	グリーンピース、うめぼし
性格	心優しく、天然系。 でも好奇心は、鳥一倍

「一緒に盛り上げていきましょーん」
佐賀は伸びびしる豊かな県



大学の仲間とサッカーを続けていますが、皆で目標に取り組むこと、チームをマネジメントする力は仕事に通じます。またセンターバックからフィールドを見渡し、周りのプレー

教育実習でお世話になったS先生との出会いから、就職を決意しました。「教育だけは夢や理想を語っていないだ」という言葉を今も覚えています。現在は2年生の学級担任と3年生の国語の教科指導を担当。学校外の業務で国語に関する研修会、公立の小学校へ校内研究のサポート、教員向けの国語の学習会を開いています。特に学習会では、県内の先生と子どもたちが「国語つてたのしい!」と思えるような授業づくりを目指しています。

Yーの行動を予測して対処する習慣は、働き方に反映されました。後悔を挙げるならコンプレックスに向き合えなかったこと。恥ずかしいことに字が下手で、教職に就いて練習しましたが、上達しませんでした。苦手なことがあれば、学生のうちに向き合っておくことをお勧めします。

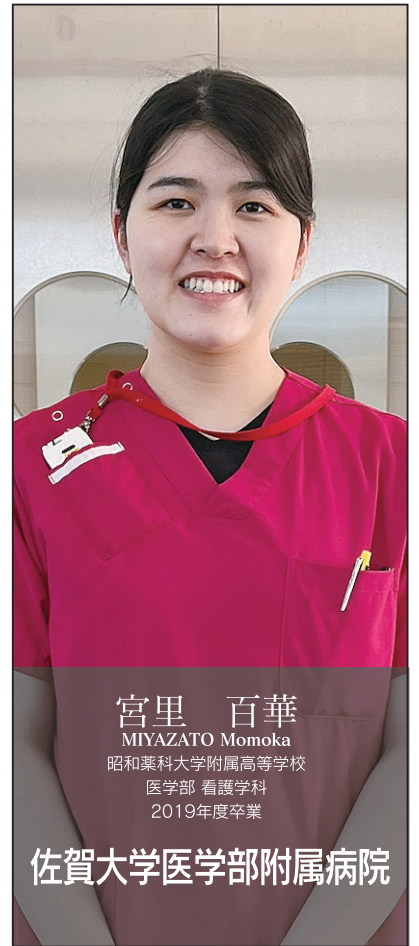
これからも子どもたちが「国語つてたのしい!」と思える学びを追求していきたいです。「たのしいから、好きになる。」「好きだから、もつとたのしくなる。」「もつとたのしくなったから、もつと好きになる。」「無限ループのようなわくわくする学びを子どもたちに味わわせたい。S先生の言葉を信じ、貫いていきます。



松尾 達也

MATSUO Tatsuya
佐賀北高等学校
文化教育学部 教科教育選修
国語分野専攻
2001年度卒業

佐賀大学教育学部附属小学校



宮里 百華
MIYAZATO Momoka
昭和薬科大学附属高等学校
医学部 看護学科
2019年度卒業

佐賀大学医学部附属病院

幼少期から祖母の通院などで医療に興味がありました。高校生のとき入院し、そこで出会った看護師さんが私の気持ちに寄り添ってくれ、看護師を目指したいと思いました。

大学の看護実習ではレポートの多さや患者さんとの関わり方に、四苦八苦することもありました。何を必要とされているのか、どのように接したら安心してもらえるのか、よく考えました。当時学んだ関わり方や考え方は、今役立つています。部活動ではラグビー部のマネージャー、高校生や医療施設にBLS(二次救命)を広めるSILS、地域の高齢者と交流するSCCSの3つに所属。部活で幅広い世代の方と交流

したことは、コミュニケーション力の上につながったと思います。また学生のうちに、他の職業の方の講演会や他学部との交流会に参加して、視野を広げたかったと感じることもあります。将来の選択肢が増え、医療の現場でも活用できるのではないかと思うからです。現在は佐賀大学医学部附属病院の救命救急センターで働いています。急性期の患者さんの看護や、救急外来で医師の補助や救命処置を行っています。今後はドクターカー・ドクターヘリといった現場に出動するプレホスピタル、クリティカルケア分野の認定看護師を目標に頑張っていく予定です。



井手 一郎
IDE Ichiro
八女高等学校
農学研究科 生物生産学専攻
2011年度修了

ROC IA SAGA合同会社

大学時代は図書館で専門書籍を読み漁り、実家のブドウ農家を継ぐつもりながら、研究者の道も感じていました。今はブドウ農家の傍ら、高校や大学でブドウロス視点の商品開発を軸としたキャリア教育プログラムの会社を経営しています。きっかけは、自園で規格外ブドウのロスに頭を抱えていたことでした。試行錯誤する中、

恩師に相談し、佐賀大学UR Aチームからも助言をいただきました。農産加工品の商品開発の過程が教育において実践の場となり、また学生の思考と行動を後押しもすると知って、キャリア教育を軸に起業。現在、福岡市の私立高校でキャリア科目の特別講師を拝命しています。また教育機

関と地域の企業をつなぎ、地域の産学連携を構築する活動も行なっています。

農学は総合学問で全ての学びが商品開発・販売に活かされます。私は学部で分子生物学の研究室、大学院で農業経済学の研究室へ進みました。学部で仮説を立て実験で立証し、社会実装するため地域の声を修論で体系化。そして社会実装の場が今の会社です。今後はキャリア教育をさらに発展させ、学生が地域に入り込み、学生主導の商品開発、広報活動が一体となった地域創生メディアを作ろうと考えています。AI時代となった今、起業や就職を目指す多くの学生のリアルな経験になると感じています。

「興味があることばいどんどん 挑戦し、充実した大学生活に」



「人生の選択は自由。 日々熱狂できる行動を」



博物館学を中心に横断的な学びで 新しいミュージアム像を描く

芸術地域デザイン学部 地域デザインコース 准教授

藤井 康隆 FUJII Yasutaka



博物館学とは、博物館という施設・組織の経営や運営のあり方、博物館が所蔵する文化財の保存・展示方法などを学ぶ学問です。日本には博物館法があり、その対象となる博物館には美術館、水族館、科学館、植物園、動物園などを含まれます。また文化財も美術品から考古資料、古文書、民俗資料まで幅広くあります。

私は中国六朝時代の考古学の研究を行いながら、学芸員だった前職の経験から本学では主に博物館学の教育と研究を行っています。博物館学とは、博物館という施設・組織の経営や運営のあり方、博物館が所蔵する文化財の保存・展示方法などを学ぶ学問です。日本には博物館法があり、その対象となる博物館には美術館、水族館、科学館、植物園、動物園などを含まれます。また文化財も美術品から考古資料、古文書、民俗資料まで幅広くあります。

博物館は博物館法に基づいてこれら文化財の収集・保存・展示、教育普及、研究を行っており、それを主に担っているのが資格を持つ学芸員です。日本で学芸員となるには考古学や歴史学、美術史などを専攻し、かつ学芸員課程として博物館概論や経営論などを学びます。博物館で学芸員補(学芸員を補助する人)の経験が必要な場合もあります。



「ミュージアムグッズ企画プロジェクト展」ポスターを制作する学生と

文化財の保存・展示や館の運営を学ぶ「博物館学」



昨年夏、学芸員の仕事やミュージアムの裏側を紹介

今、博物館に求められるものとは

博物館のあり方は時代とともに変化しています。経営・運営面において独自の事業計画や事業展開が求められ、各地の博物館はそれぞれに企画展の内容や展示の仕方、広報などに工夫を凝らしています。

近年、特に注目されているのは「ミュージアムグッズ」です。日本ではお土産としての要素が強く、制作へのこだわりが薄かったのですが、世界に目を向ければグッズへの関心は高く、博物館のブランディングにつながっています。広報としての効果も大きく、可愛いデザインであれば「グッズを買うために博物館に来た」という人も現れるでしょうし、それをきっかけに博物館や文化財に興味を持ってくれるかもしれません。そういう点でミュージアムグッズに

はこれからより戦略的な企画開発が求められます。

同じ理由で博物館にカフェやレストランを誘致することも広まっています。博物館のカフェは街のカフェとは異なる雰囲気を出し、「日常と違う空間にひたれる」という理由からカフェを目的に博物館を訪れる人もいます。

私も長く学芸員として働いた経験があるので気持ちが変わるのですが、学芸員は「自分が企画した展覧会に来てほしい」「大事にしてきた収蔵品を見てほしい」と思い、展示や文化財ばかりを大事にして



せいじばんこうこ
青磁盤口壺 南朝 湖北省武漢市武昌
鉢孟山 381 号墓出土 湖北省博物館蔵



せいじけいしよこ
青磁鷄首壺 東晋 上海博物館蔵



せいじたいそろうけつじんぶつこんびん
青磁堆塑樓閣人物魂瓶 西晋
上海博物館蔵

現在研究中のテーマ「六朝青磁」



上) 自費で中国・南京へ渡り、研究を続けた 下) 南京の専門家たちと南京中国科学博物館にて

ちです。しかし、博物館の楽しみ方は人それぞれでいい。展示を見に来る人もいれば、グッズ購入のために来る人、カフェに来る人がいてもいい。博物館は多様な楽しみ方ができる場所であっていいし、今後ますますそれが求められるだろうと思います。

学芸員資格を生かし 就職先の扉を開けよう

この夏、私のゼミの学生が本学美術館のオリジナルグッズを考案し、試作品や企画案の展

示・発表を行いました。これまで学んだ成果を発表することで学生自身もまた新たな学びを得たことと思います。

学芸員資格を生かせる就職先は博物館しかないと思われがちで、「学芸員の募集は少ないしハードルが高いから」と諦めて、違う道へ進む学生が多いようです。しかし、資格を生かせる就職先には、博物館の展示・保存をするディスプレイ業者や収蔵庫メーカー、広報や企画を行うマスコミや広告代理店、運搬を担う美術品運送業

者などさまざまな業種があります。ミュージアムグッズを作る際もデザイン会社や制作会社の方々と接します。そうした関連企業に学芸員資格を持った学生が就職すれば、学生と企業双方にとってメリットは大きいはず。

本学部では3年次から専門科目を学ぶため、1〜2年次に幅広い知識を身につけることができます。特にマーケティング、考古学、デザインなどの先

みですから、学生の皆さんは幅広い視野と勇気を持つて、博物館だけでなく多くの扉を開いてほしいです。

中国の大分裂時代 六朝考古学を研究

最後に私の専門分野について少し紹介させていただきます。私の研究テーマは3〜6世紀の魏晋南北朝時代、漢王朝滅亡後に長江以南を支配した六朝(呉・東晋・宋・齊・梁・陳)の考古学です。皇帝・貴族の墓や金属製装身具、陶磁器などを

もとに王朝に関する研究を行っています。これまで現地の博物館や大学、発掘現場に通い、研究の知見や人脈を開拓してきました。

漢王朝が滅びた後、魏晋南北朝時代に中国全土が大分裂し、周辺の異民族が侵入します。漢民族が長江を渡って南中国で王朝を保ち繁栄したのが六朝です。その後の隋・唐王朝によって中国が再統一されるまでのダイナミックな歴史を考古学によって紐解いていきたいと考えています。

日本の財政赤字に問題意識を持ち 解決に資する研究に取り組む

経済学部 経済学科 准教授

谷口 みゆき TANIGUCHI Miyuki



故郷で地域間格差を 痛感し、「経済学」の道へ

私は計量経済学的手法を用いて、さまざまな経済政策の効果を検証しています。具体的には、数式で表された経済学モデルに統計データを当てはめて、期待する効果が得られたかどうかを検証します。経済学の分野に関心を持つ

たのは高校生の頃。生まれ育った日本海側の港町から福井市中心部の高校に通学するようになり、道路の状態、街灯、除雪など、同じ県内で提供される公共財や公共サービスがこんなに違うのかと、地域間格差を日々意識させられました。当時は福井県内の公立ホールで開催されるコンサートに月2回ほど足を運んでいたのですが、福井市と比べて、地元では演奏者も観客も固定で少ないことが気になっていました。

や地方の財政赤字への興味につながり、経済学部に進学。自分の興味・関心を深掘りすることになりました。

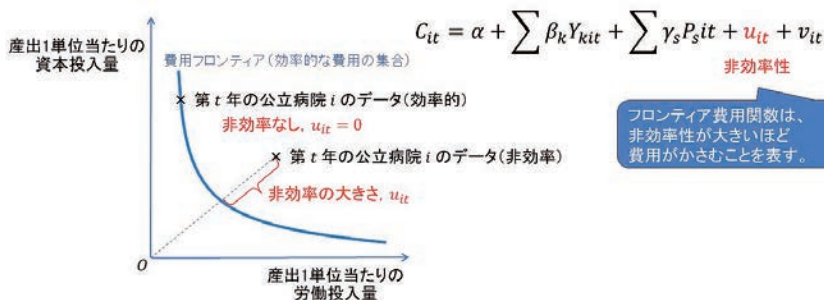
大学の卒業論文のテーマには公立文化施設に導入された「指定管理者制度」を選びました。公務員だけでなく、コスト意識の高い民間の経営者が、「公の施設」を管理できるようにした制度です。小泉政権による「官から民へ」の規制改革のひとつで、自治体の赤字削減や利用者へのサービス向上が期待できます。



「学生には、いま世間で評価されていることより、自分の興味があることを研究してほしい」

病院経営の費用の非効率を計測するための経済学モデル

下記のフロンティア費用関数を推計して、費用フロンティアからの乖離を非効率性として計測し、非効率性の決定要因の分析につなげる。



費用と生産は表裏一体で、生産にかかる投入量と産出量の比率によって効率性を計測する

地域経済の衰退を肌で感じる出来事もありました。長時間かけて電車通学していたのですが、鉄道事業者が赤字で路線を廃止し、さらに時間かかるバス通学になったので、こうした地域間の財政力格差への関心が、国

退を肌で感じる出来事もありました。長時間かけて電車通学していたのですが、鉄道事業者が赤字で路線を廃止し、さらに時間かかるバス通学になったので、こうした地域間の財政力格差への関心が、国

や地方の財政赤字への興味につながり、経済学部に進学。自分の興味・関心を深掘りすることになりました。

大学の卒業論文のテーマには公立文化施設に導入された「指定管理者制度」を選びました。公務員だけでなく、コスト意識の高い民間の経営者が、「公の施設」を管理できるようにした制度です。小泉政権による「官から民へ」の規制改革のひとつで、自治体の赤字削減や利用者へのサービス向上が期待できます。

約10年間、指定管理者制度の研究を続け、公立ホールや公立美術館の生産効率性に与えた影響を分析しました。個々の施設の生産効率性を計測することで、制度を導入して効果のあった施設となかった施設の違いが明らかになり、それぞれに応じた政策提言が可能となります。

新しい推計手法を開発し
公立病院の分析に利用

近年は国公立病院の経営赤字を研究しています。日本の財政赤字が拡大している一番の要因は、医療費などの社会保障費の

がさらに効率化しました。一方、経営が非効率な公立ホールは、公務員による経営が続けられ非効率のまま。民間は採算を重視するため、本当に深刻な赤字を抱えた地方自治体の公立ホールには関わろうとしないのです。

公立ホールの場合、指定管理者制度によって格差が広がっていることが明らかになりました。都会の公立ホールはもともと経



酒蔵のある伝統的町並みが残る佐賀県鹿島市で、研究補助の学生たちと一緒に、「秋の蔵々まつり」では1日で200人に、「鹿島酒蔵ツーリズム」では2日で600人にアンケート調査を実施

増大です。国は医療制度改革により医療費の抑制を図っていますが、私は病院の需要関数を推計することで、過去に実施された医療制度改革の効果検証したり、将来実施が予定されている医療制度改革の効果をシミュレートしたりしています。

目下の課題はバイアスが生じないように需要関数を推計することです。データを大量に観察して傾向を読み取る方法では、需要関数は求まりません。経済の構造を数式に表し、数式をいじって、バイアスの原因を除去する工夫が必要です。

大学の研究者と計4人で、バイアスなく需要関数を推計する手法を開発している段階です。長い道のりにはなりますが、研究成果を医療費のひっ迫を食い止める政策提言へつなげます。

**地方の国立大学として
地域課題の解決に努める**

地域貢献型大学である佐賀大学は、地域貢献になる研究を支援しています。昨年度、私は共同研究者と、「口コミサイトとSNSの投稿を利用した観光分析：佐賀県鹿島市の将来の観光戦略のために」というテーマで、佐賀県鹿島市の観光振興に資する研究を実施しました。アンケート調査で観光客の口コミサイトとSNSの利用状況を調べ、利用率の高かった観光口コミサイトの投稿を解析し、研究成果を鹿島市にフィードバックしました。本年度は、地域貢献研究を学術研究に発展させる第一歩として、文化経済学会（日本）の春季大会にて、「伝統的町並みの保存が観光地の評価に与える影響：酒蔵ツーリズムを実施する観光地の口コミの解析」と題し、昨年度の研究成果を報告しました。国立大学は文部科学省からの予算が削られ、地方自治体も財源が厳しくなる中、お互いに知恵を絞ってより良い未

来を探っていければと思っています。

今年、佐賀県唐津市からお声がけいただき、公共施設再編審議会の審議委員に就任しました。公立施設の赤字の要因分析に取り組んできた実績をもとに、自治体で経済の視点から発言する機会をいただき大変光栄です。審議会に先立って建設中の公立ホールをご案内いただき、直面する問題についてとても興味深いお話を伺うこともできました。これからも財政赤字の解決に資する研究を続け、その成果や自身の学び、経験を社会に還元し、少しでも実社会に貢献できればと願っています。

**実学ばかりに目を向けず
リベラルアーツも学ぼう**

経済学は「社会科学の女王」と称されるように、しっかりと体系立てられた理論があることが最大の魅力です。私はどの講義においても、学問の素晴らしさや有用性はもちろん、問題点や限界も伝えるようにしています。経済学とい



プライベートのパレエ鑑賞でも、東京はプロの公演が豊富だが佐賀は発表会が多いなど格差を感じている。「東京でも佐賀でも柄本弾さん(東京バレエ団)出演の『ジゼル』を鑑賞。先日の佐賀でのパフォーマンスは発表会のゲストでしたが、2年前の東京公演より磨きがかかっていて格差を忘れるほど引き込まれました」

う学問は、伝統的に経済の効率性を重視し、公平性を軽視してきました。効率性のみを追求する経済政策を実施すれば、経済格差が拡大するのは当然です。学生がミクロ経済学の理論を深く理解できるよう、理想的な効率性と公平性のバランスや市場の正義についても話をします。

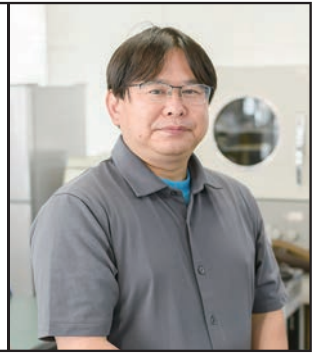
経済学は実学ですが、数学や歴史、哲学といったリベラルアーツの下支えがあつて初めて成り立つ学問です。社会ですぐに役立つ実学のみに目を向けず、リベラルアーツも積極的に学んでいただけたらと思います。

※一橋大学ソーシャル・データサイエンス学部教授

鉛筆の芯の主成分である「グラフェン」で より便利で豊かな未来に貢献する

理工学部 理工学科 化学部門 准教授

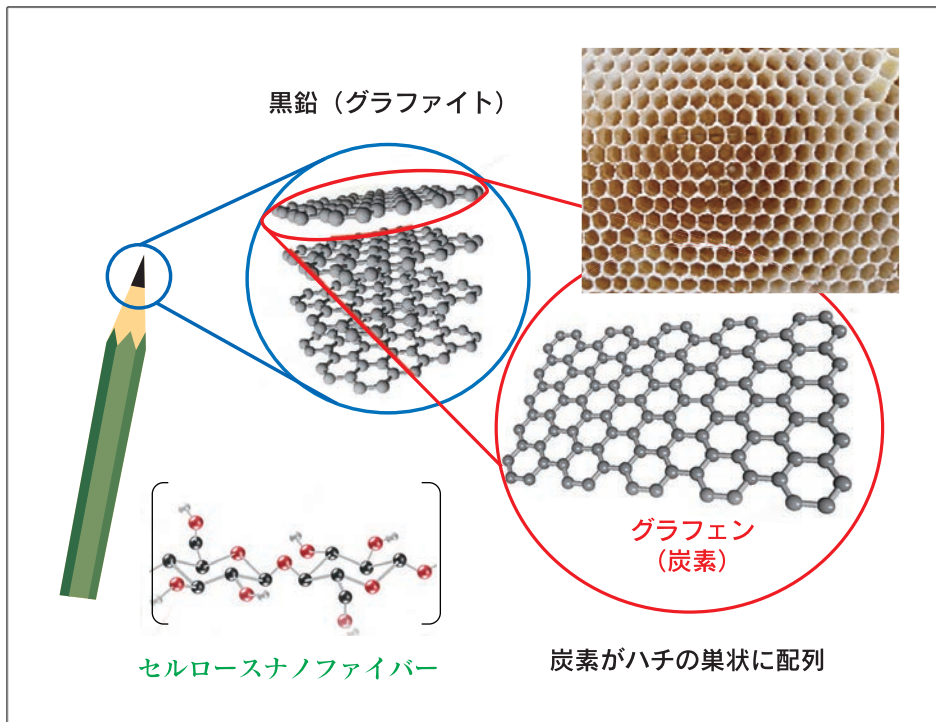
坂口 幸一 SAKAGUCHI Koichi



**誰も見ていない世界を
最初に知ることができる**

私たちの身近にある「鉛筆の芯」の主成分を化学的に処理することで、人々の生活がもつと便利に豊かになるようなものに応用するための研究を進めています。鉛筆の芯は、黒鉛、つまり「グラファイト」

できています。グラファイトをさらに細かく見ると、炭素がハチの巣のように配列した薄いシート状の「グラフェン」が層になっていきます。私たちが鉛筆でノートに字を書くときは、グラファイトからグラフェンをはがして紙に転写していることになります。私が研究者の道に進んだの



化学の力によって、鉛筆の芯を人類に貢献する新たな素材に変える

は、中学生のときの担任の先生に影響を受けたからです。化学科出身の先生で、実験や研究の話がとても面白く、新しい物質を自らの手で生み出せることに魅惑を感じて、将来は研究者になりたいと思いました。



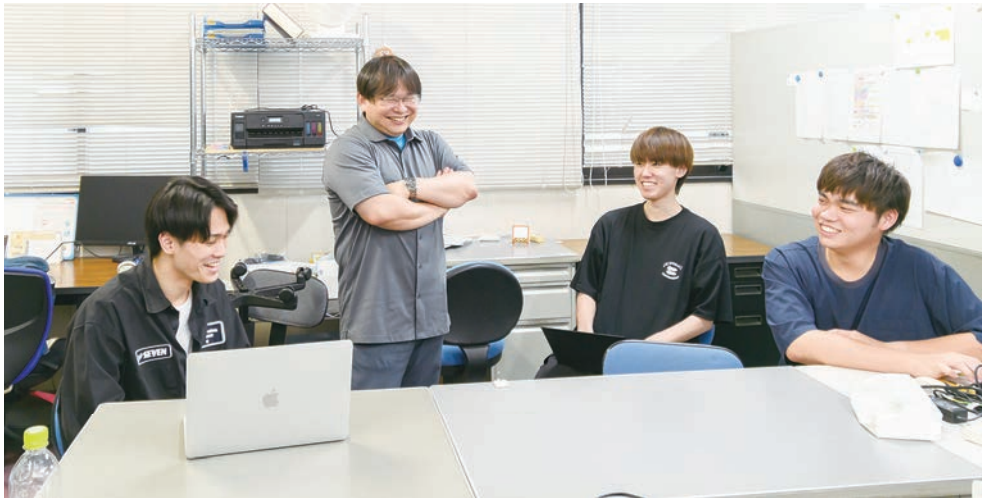
液体につけてグラフェンを分離している

大学は理学部化学科に進み、炭素材料の研究を始めたのは学部生のときです。配属された研究室で、先生に「世界初に挑戦しよう」とテーマを与えられ、世界で初めて「異種金属原子を含む金属内包フラーレンの合成と単離」というものに成功しました。取れる量が少なく、大学院に進学して悪戦苦闘しても応用まで行き着くことはできませんでした。しかし、世界中の誰も成し遂げていないことに挑戦し、誰も見たことのない世界を最初に知ることができるのに大きなやりがいを感じまし

た。その後、産業技術総合研究所で有機エレクトロニクス、トヨタ自動車と連携した株式会社豊田中央研究所では車に搭載する有機ELの研究に従事して、2011年佐賀大学に着任しました。

**グラフェンを活用して
実社会に役立てたい**

佐賀大学では、大学と研究所、企業で経験した炭素材料と有機エレクトロニクスの分野を掛け合わせ、グラフェンの応用を目指して研究を行っています。グラフェンは、あらゆる物質の中で最もスピーディに電子や熱を通すことができ、平面上での炭素原子の



「電子機能性無機材料研究室」には現在教員 2 人・修士課程 5 人・学部 4 年生 5 人が所属

結合はダイヤモンドより硬く、さらに非常に軽いという優れた特性を有しています。

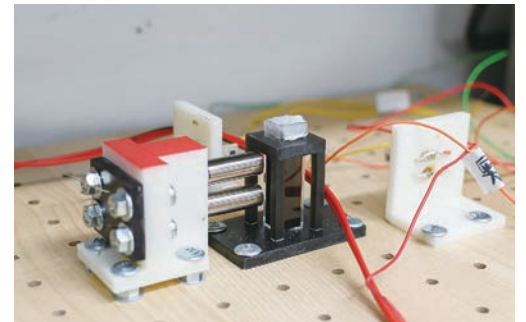
私の目標の一つは、グラフェンを使って電子機器の性能を飛躍的に向上させることです。現在、パソコンやスマートフォンなどの電子機器の半導体にはシリコンが使われて

おり、1秒間に約50億回の動作をしています。それをグラフェンに置き換えれば、10倍以上スピーディになり、格段に高性能化を図ることが期待できます。スマートフォンやタブレット自体を軽くして丸めたり折りたたんだりできるなど、姿すら変える可能性もあります。また、

飛行機や自動車のボディに使うことができれば、より軽く強度の高い製品を作ることができるでしょう。

グラフェンをインク状に加工して、電子回路を印刷するという研究にも取り組んでいます。電子機器の製造コストを大幅に削減できて、曲げられるという性質を生かして衣類やセンサー類に利用することもできます。

皆さんは、ユ



研究のための装置から自作する

ニクロでお買い物されたことがありますか。ユニクロの無人レジは、一つひとつバーコードを読み取る必要がなく、買い物かごを置くだけで瞬時に集計してくれます。その秘密は、商品タグを、電波を用いてID情報を読み取るRFIDタグにしていること。商品タグを光に透かすと、四角と棒を組み合わせた複雑な形の部品が見えます。この部品は銀のナノインクで作られていて、単価がとても高いのですが、これをグラフェンのインクに置き換えることができます。スカーフなどいろいろなシーンで一気に普及するかもしれません。

このように、グラフェンは私たちの生活を大きく向上させる可能性を秘めた物質ですが、うまく抽出して、目的に合わせて加工する技術がまだ確立されていません。そこには化学の力が必要で、今後の研究に大きな期待がかかっています。

**理工が融合する本学部で
多面的な力を身に付けよう**

佐賀大学は1966年、日本の国立大学で初めて理工学部を設置しました。私の持っている印象や、

一般論として、理は自分の興味があることを追求する人が多く、工は世の中の役に立つものを作りたいというマインドのある人が多いように感じます。私自身のバックグラウンドは理でありながら、やろうとしていることは完全に工で、自分の中でも理



実験室にはさまざまな装置や器具が並んでいる

工が融合している気がします。本学の理工学部で学ぶと、理工それぞれを専門とする先生が身近にいて、さまざまな知識や経験、視点をもとにアドバイスをもらうことができます。研究所や企業で働いてきた私から見ると、多面的な見方や考え方ができる人は、社会に出て大いに活躍できます。好奇心を大切に、世界の最先端に触れられる環境で、社会に貢献するためにまだ誰も見ぬ新しいものを一緒に生み出してみませんか。

佐賀大学大学祭中央実行委員会

2023年大学祭テーマ

「彩虹」

へ向けて

今回は佐賀大学の大学祭の企画・運営を行っている「佐賀大学大学祭中央実行委員会」の皆さんを学生広報スタッフが取材しました！



活動中の中央実行委員会の皆さん

中央実行委員会とは？

中央実行委員会とは、佐賀大学の学祭を企画・運営する学生の団体です。略して「中実」と呼ばれ、大きく4つのグループに分かれて活動しています。

バザー局

飲食店等の出店のお手伝いや看板製作などを担っています。サークルなどで出店される方は一番お世話になるグループです。

企画局

ステージの企画を担当されています。ゲストを呼ぶのもこのグループのお仕事だそう。今年なんと吉本興業の「ぼる塾」がお笑いライブを披露！

広報局

SNSでの広報活動やポスターやパンフレットの作成、協賛企業とのやり取りなど主に外部への発信を担当されています。

会計局

その名の通り会計に関することに携わっています。どうやらかなりの苦労があるようですが…詳しいことは内緒です！

テーマ「彩虹」に込めた想い

中実の皆さんが作る令和5年度の学祭のテーマは「彩虹」。さいうこう、と読みます。「最高」「再興」「彩光」など、たくさんの同音異義語があるこの「彩虹」は、新型コロナウイルスによる中止・縮小を経て、やっと元の形に戻ろうとしている学祭を盛り上げていこうという中実の皆さんの強い想いが込められています。



実行委員長の経済3年生山野さん（前列左）をはじめとする「中実」の皆さん

昨年と違う点は？

新型コロナウイルスによる感染症が5類に移行されてから初めての学祭。コロナ禍であった去年とは違う点があるようです。



学祭のテーマが込められたロゴマーク



昨年度開催した大学祭の様子。今年は様々な制限が撤廃され、昨年よりもっと進化した大学祭をお見せします！



昨年開催した大学祭でのステージの様子。久しぶりの開催でしたが、たくさんの方に来ていただきました！

バザーに飲食店が追加

去年は飲食店はありませんでしたが、今年はお店されることになりました。焼きそばを出す店が多く、食べ比べができるほどだそうです。

ステージの内容が盛沢山に

去年は1日だけだった学祭もコロナ禍以前と同様の2日間の開催になりました。その分内容も濃くなっています。

佐賀大学コレクションの開催

今年のメインステージの目玉はなんとファッションショー！テーマ「彩虹」にぴったりの華やかなステージになりそうですね。

「中実」に入ってよかったことは？

裏方を体験して学祭を自分の好きに作りあげたかった、友達と一緒に活動したかった、など様々な理由で入った中実の皆さん。活動を通じて学内・学外で人脈を広げられたり、企業の方や教授といった大人の方と話せるようになったりしたことに「入ってよかった」と感じるそうです。

メンバー募集中



今年度の委員勧誘の様子。たくさんの新入生にビラを配って中実の活動を宣伝しました。学祭関連のSNSへの投稿は #佐大祭_彩虹 まで！

「仕事は人が多いほうがいいので、メンバーは随時募集しています」のこと。

X (旧 Twitter) @sagauni_fes からDMを送る、あるいは活動場所である南部バイパスマイホーム情報不動産北側のプレハブに行けば参加できるそうですよ。

何かを作りたい、学生のうちに行かなくてはいけない方が行かれてみてはいかがでしょう？

読者のみなさんへ

「ぜひ学祭へお越しください」と中実の実行委員長。楽しませる自信があるとのこと。学祭の看板も佐大のマスコットキャラクター「カッチーくん」を前面に押し出したデザインになるそうです。中実の皆さんが中心となって作る今年の大学祭「彩虹」。10月28日、29日に佐賀大学本庄キャンパスにて開催されます。詳しくは公式ホームページ (<https://t.co/f4ZITfUse>) をご確認ください。



取材中の学生広報スタッフ。左から網屋（経済2年）、竹下（理工3年）、原（経済2年）、乗京（経済2年）



▲ カッチーくん

カッチーくん LINEスタンプ 第2弾 登場!



新しいスタンプ出た!

何の?

もちろんカッチーくん

えっ?



ついに登場!カッチーくん
LINEスタンプ第二弾

お待たせしました!大好評だったカッチーくんのLINEスタンプが、ついに第二弾となって登場しました!今回は制作に学生広報スタッフが全面協力しています!カッチーくんの魅力を最大限に引き出すために、アイデアを出し合ったり、デザインを考えたりと、熱心に取り組みました。その結果、タイトルを「学生編」と決定し、全40種類のスタンプが完成しました。このスタンプは、学生ならではのシーンや感情をカッチーくんが表現してくれています。例えば、「寝坊したとき」「授業が終わったとき」「友達と遊びに行くとき」といった学生生活にぴったりのスタンプが盛り沢山!使用頻度が高いスタンプが多く揃っているので、一般の皆さんにもお使いいただける内容となっています。実際、「使いやすい!」と学生はもちろん、教職員からの評判も上々で、既に約300人の方に購入いただいています。皆さんもぜひこの機会にカッチーくんLINEスタンプ第二弾をゲットしてください!

有難いことに、早くもLINEスタンプ第三弾を期待する声があがっています。現在広報室では、学生広報スタッフが企画からデザイン、制作までの全てを担当した「オール学生メイド」のスタンプの販売を計画!また、今後はスタンプだけではなく、様々な広報活動にも積極的に関わっていく予定です。これからの学生広報スタッフの活躍にご期待ください!

学生広報スタッフが
広報活動に積極参加!



了解です

お休みします。

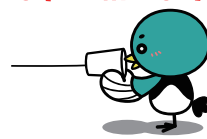


遅れるかも!



今起きた!

また連絡します



今どこ?



今回はユニークな絵柄が特徴的なスタンプが全40種類揃っています!

合計50名様に当たる! 読者プレゼント

USB メモリ



10名

カッチーくんがプリントされた容量16GBのUSBメモリ!

ピンバッジ



各20名

2種類のデザインのどちらかひとつを各20名様に!



Webアンケート

読者アンケートにお答え頂いた方の中から抽選で合計50名の方に佐賀大学オリジナルグッズをプレゼントいたします!**Webアンケート**からご応募ください。応募期間は12月末日迄。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。たくさんのお応募をお待ちしています!

佐賀大学基金ご寄附者芳名帳(令和5年1月～令和5年6月現在)

佐賀大学基金へのご協力を、心より御礼申し上げます。
ご寄附いただきました方々への感謝の意を込めまして、ここにご芳名を掲載させていただきます。

【課外(軽音楽部)活動支援基金】

一ノ瀬文男様	岩永智代様	副島英伸様	他4件
--------	-------	-------	-----

【課外(漕艇部)活動支援基金】

柏田知美様	嘉村朋顕様	岸川馨一郎様	木村直也様	坂口恵亮様
阪本雄一郎様	佐々木和也様	柴田泰佑様	鈴木光志様	田中理司様
松藤祥平様	安武結衣様	雪本薫平様	他4件	

【課外(ヨット部)活動支援基金】

青谷領一郎様	他2件
--------	-----

【課外(準硬式野球部)活動支援基金】

甲斐敬太様	加治亮平様	神田佳洋様	本村友一様	諸隈宏之様
他2件				

【修学支援基金】

池田昌彦様	庄野道行様	他2件
-------	-------	-----

【大学基金】

大無田映子様	加藤富民雄様	直井小百合様	三井俊郎様	森徳明様
山本龍生様	生田千秋様	他3件		

【美術館募金】1件

【院内保育所事業基金】1件

いただいたご寄附により、奨学金の給付、課外活動の備品購入等に使用させていただきました。今後とも更なるご支援のほどよろしく願いいたします。
また、多数の卒業生からもご寄附をいただいておりますが、卒業生への広報活動には佐賀大学同窓会のご協力をいただいております。この場を借りて御礼申し上げます。



お問い合わせ先

佐賀大学基金事務局
(佐賀大学総務部総務課内)

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
TEL 0952-28-8390 FAX 0952-28-8118
E-mail kikin@mail.admin.saga-u.ac.jp
URL https://www.kikin.saga-u.ac.jp

■五十音順にて掲載しております。
■お名前の公表をご希望されていない方につきましては、人数のみ掲載しております。
■万が一お名前が漏れている等の不備やお気付きの点等がございましたら、誠に恐縮ではございますが、佐賀大学基金事務局までご連絡ください。

佐賀大学校友会は、在学生の海外留学、国際活動や課外活動、ボランティア活動などで頑張っている学生への支援を行っています。

※現在、新型コロナウイルスの影響により、生活困窮状態の学生への支援を行っています。

佐賀大学校友会では会員になっていただける方を募集しています。

校友会事業の詳細については、佐賀大学校友会HPに掲載しております。

佐賀大学校友会の活動についてご賛同いただきご入会いただけますようお願いします。

詳細はこちらでご確認下さい。

佐賀大学校友会HP <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp>

●会員制のため、ご芳名は公表していません。

お問い合わせ先

佐賀大学校友会事務局

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
(佐賀大学総務部総務課内)

電話 0952-28-8390 FAX 0952-28-8118
E-mail : koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp

誌上ギャラリー

有田キャンパスストリートギャラリー



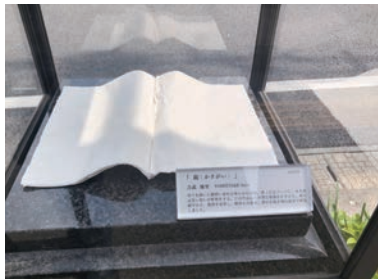
1 咀嚼 伊藤 亜優



2 私のどうぶつえん 木村 莉紗



3 弾く 津留崎 華



4 鉢(かすがい) 吉武 操里



5 あたま 岩崎 佑香



6 丸+緑の私 竹内 柚葉



7 人形 中村 果琳



8 りんごちゃんのおうち 福田 希和



本学の情報をスマートフォンで見ることができます。簡単アクセスはQRコードをご利用下さい。
スマートフォン用 URL: <https://www.saga-u.ac.jp/sp/>

